

朝風

平成28年10月17日

平成28年度 後期スタート！

7日間の秋休みを終え、今日から平成28年度の後期がスタートしました。朝晩めっきり涼しくなり、生徒達は制服に衣替えです。それと同時に、気持ちも少し引き締まっているような気がします。この切り替えを大事にし、後期での頑張りを期待したいものです。

始業式での校長あいさつを紹介します。

今日から、後期が始まります。皆さんは、学級や生徒会の活動などで、新しい役割をもつこととなりますので、新たな目標に向かって頑張ろうと張り切っていることと思います。また、前期の学習への取組を振り返り、「後期は勉強をもっと頑張ろう」と決意を新たにしている人もいます。

3年生はいよいよ進路について自分で選択し、挑戦していく時期です。自分の希望する進路の実現を目指し、悔いのないよう努力してください。2年生は、生徒会を引き継ぎ、本校を背負って立つ学年となります。伝統を引き継ぎ、発展させる活躍を期待しています。そして、1年生は、中学校の生活に慣れ、中学生にふさわしい力を付ける時期です。先輩の姿に学ぶ姿勢をもち、自分自身の向上に努めてください。後期の学校生活で、皆さん一人一人が、自分の力を存分に発揮できることを期待しています。

さて、今年は「大曲南中ESD」を目標として、授業やいろいろな活動を頑張っています。具体的には、「何とかしなければ、という思いを行動につなげられる人を目指す」ということです。前期には、生徒会の執行部から、熊本地震やユニセフへの募金が提案されました。また、南中生の課題であるあいさつについて、各専門委員会でも具体的な手立てを考えてくれました。これらは、目標に向かってみなさんが頑張っている一例です。

後期は、さらに、「行動に移す」ということを意識してほしいと思います。「自分の考えをしっかりとる」ことは、南中生の良さだと思っています。しかし、思っているだけでは何も変わりません。授業の中で考えを積極的に発表することが、学び合いになり、自分の考えも周りの考えも深まります。南中生の「活発なあいさつ」を目指すためにも、前期で考えた各委員会の具体的な手立てを、ぜひ実行に移してください。やってみないことには、何も変わりません。ダメだったら、また別の手立てを考えればよいのです。大事なことは、まちがいや失敗を恐れず、自分の考えを発信すること、そして、行動に移すことです。それが、あなたたちの成長につながります。

後期は、外部の方々に授業を見ていただく大きな研究会が2つあります。南中生の積極的な発表、活発な挨拶を評価していただくよい機会です。「大曲南中ESD」の目標に更に迫れるように、一人一人が意識して頑張ってくれることを期待しています。

「南中祭」大成功！

「歓喜 魅せましょう 南中魂 広げよう 笑顔の輪」というテーマで行われた今年度の南中祭は、若干雨に降られましたが、全日程を滞りなく行うことができました。また、生徒達は自分の役割を果たし、お客様に喜んでもらったという満足感をもつことができたようです。お忙しい中、たくさんの方々にご足を運んでいただき感謝申し上げます。

